

## 「東北加速器基礎科学研究会」総会・講演会 開催概要

### 【総 会】

1. 日 時：平成22年4月13日（火） 13：45～14：15
2. 会 場：ホテルメトロポリタン仙台 4階「芙蓉の間」
3. 次 第：
  - 代表挨拶 東北大学 総長 井上 明久 氏
  - 議 事
    - （1）報告事項 平成21年度事業活動報告等
    - （2）審議事項 平成22年度事業計画案
    - （3）その他

### 【講演会】

1. 日 時：平成22年4月13日（火） 14：20～16：05
2. 会 場：ホテルメトロポリタン仙台 4階「千代の間」
3. 講 演：
  - 演題「加速器科学：基礎科学と技術応用の最前線」  
高エネルギー加速器研究機構長 鈴木 厚人 氏
  
  - 演題「活動報告：先端加速器科学技術推進協議会の活動」  
先端加速器科学技術推進協議会事務局長 有馬 雅人 氏

以 上

#### ILC（国際線形加速器）とは

電子と陽電子を光速度まで加速し、衝突させた時に発生する物理現象を観測するもので、宇宙誕生時の高エネルギー状態を再現し物質の質量の起源や時空間の構造等を研究・実験するため計画されている研究施設。長さ31km～50kmに及ぶ直線型衝突加速器であり、地下100mのトンネル内に建設される。施設整備費は約8千億円で、研究への参加国で分担することとされている。

#### ※ ILC誘致を巡る環境

- ・有力候補地はEU、米国、日本。建設地決定は2013年の予定。
- ・3名の日本人素粒子物理学研究者のノーベル賞受賞により、この分野の研究が注目されている。
- ・建設には、地下に安定した岩盤が最大50kmまでとれること、良好な研究環境が確保されること等が条件とされており、世界でも建設候補地は限られる。北上山系に有力な適地があることから、当研究会では立地可能性等を追及し、誘致に向けた環境整備を積極的に推進している。